

FC琉球 ホームゲーム会場にて 赤十字ふれあいイベントを開催しました



9月21日の土曜日に、FC琉球ホームゲーム（対アスクラロ沼津戦）前のタピック県総ひやごんスタジアム前広場にて「赤十字ふれあいイベント」を開催しました。

このイベントは昨年11月にも同会場で開催され、今回で2回目になります。

「AED体験」、「災害用トイレのご紹介」、「きっず救護班」、「赤十字車両展示」の4つのブースを展開し、昨年に引き続き、延べ200名以上の方にご来場いただきました。



大人気！きっず救護班は救護服に着替えてGO！



災害用トイレの紹介に大人も子どもも興味深々です。



AED体験を担当した指導員もFC琉球サポーターでした

赤十字イベントのご案内

**第6回おきなわ建設フェスタ会場内にて
赤十字ブース**を展覧します！（入場無料）

日時:11月10日(日) am10時～pm5時
場所:沖縄県総合運動公園 体育館

皆さまのご来場をお待ちしています！

沖縄県支部職員が日赤国際保健支援事業にて モンゴル国へ派遣されました



沖縄県支部 井上 稔之事業推進係長が、日本赤十字社国際保健支援事業において9月15日～21日の期間、モンゴル国へ派遣されました。

今回の派遣は、モンゴル赤十字社（モンゴル赤）と日本赤十字社（日赤）の救急法講習事業の交流を図ることで、双方の研修に対する理解を深め、モンゴル赤指導員のスキルアップやモンゴル国内における救急法の普及を支援することを目的としています。

井上係長は、講習担当として約8年にわたる経験と知識が評価され、派遣者として選出されました。



モンゴル赤職員に救急法講習を説明する井上係長



モンゴル赤職員・日赤職員（後列右から6番目が井上係長）

モンゴル派遣記（仮）は11月号で特集いたします。今しばらくお待ちください。

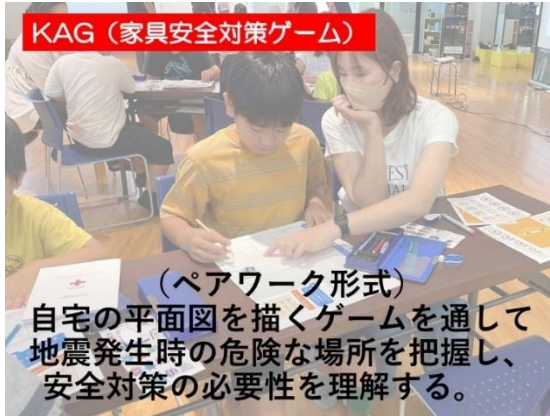




赤十字の防災教育

災害からいのちを守るための防災教育、**講師派遣**を行っています。

日本赤十字社では、平時より「いざ」という時の「備え」のための「赤十字防災セミナー」に力を入れています。令和6年度は4～9月末までに開催回数33回、のべ約1,490名の皆さまに受講いただいています！



〈お問い合わせ先〉 日本赤十字社沖縄県支部 事業推進課 崎山
TEL:098-835-1180 Mail:kyugo@okinawa.jrc.or.jp

ホーム
ページ



銀行等の窓口を訪問することなく、ご自宅からご寄付いただくことが可能です。

継続的なご支援によって赤十字の活動は支えられています

1日約70円からはじめられる、苦しんでいる人を「救うこと」。

<p>たとえば毎月</p> <p>2,000円 のご寄付で</p> <p>安眠セットを年間 8人分備える</p> <p>避難所での夜を少しでも快適に過ごしていただけるようキャンピングマット、枕、アイマスクなどをセットにした「安眠セット」を年間8人分備えることができます。</p>	<p>たとえば毎月</p> <p>3,000円 のご寄付で</p> <p>緊急セットを年間 24人分備える</p> <p>災害発生直後からの避難所生活時に必要となるものが一式収納された「緊急セット」を年間24人分備えることができます。</p>	<p>たとえば毎月</p> <p>5,000円 のご寄付で</p> <p>Bangladesh 避難民に こころのケアを 年間600人に行える</p> <p>日本赤十字社の職員は、Bangladesh 避難民が先の見えない生活の中で少しでも安心できるように、悩みを聞いたり、相談になる活動を行っています。年間600人分のこころのケアを行うことができます。</p>	<p>たとえば毎月</p> <p>10,000円 のご寄付で</p> <p>年間1台の トイレ整備ができる</p> <p>シリア難民キャンプの不衛生なトイレ環境を整えることで感染症を防ぎ、衛生状況を改善することができます。年間1台のトイレを設置することで健康とプライバシーを守る活動を行うことができます。</p>
---	---	---	--

クレジットカードによるご寄付のお申込みはこちら

日本赤十字社 寄付 検索



インターネット：<https://donate.jrc.or.jp/lp/>

